

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和07年12月04日

計画の名称	JR千代川駅地区東西自由通路整備計画											
計画の期間	令和08年度 ~ 令和12年度 (5年間)										重点配分対象の該当	○
交付対象	亀岡市											
計画の目標	亀岡市立地適正化計画において「都市機能誘導区域」及び「居住誘導区域」に位置付けられているJR千代川駅地区は、JR千代川駅を中心に市街地が形成されているが商業・金融・教育等の生活関連施設はJR千代川駅の西側に集中しており、JR千代川駅東側からそれら施設にアクセスするには地区北部を東西に走る府道宮前千歳線を経由する必要がある歩行者の利便性に欠けるなど、JR嵯峨野線の軌道によって地域が東西に分断されている状況にある。 今回、新たにJR千代川駅の東西駅前広場を起終点とする東西自由通路を整備することで、地区の分断を解消するとともに、安全な歩行空間の確保を目指す。											
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	1,725	A	1,725	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0 %

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (令和3年度)	中間目標値	最終目標値 (令和13年度末)
1	JR千代川駅東西駅前広場間の歩行移動に要する時間を8分から1分に短縮させる。 JR千代川駅東西駅前広場間の歩行移動に要する時間を測定する。	8分	分	1分
2	JR千代川駅東西駅前広場間を安全かつ短時間で移動できる歩行空間を確保することで、JR千代川駅付近2箇所の踏切の利用者数を1,216人から761人に減少させる。 JR千代川駅付近2箇所の踏切利用者数を測定する。	1216人	人	761人

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R08	R09	R10	R11	R12			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
市街地整備事業	A13-001	都市交通	一般	亀岡市	直接	亀岡市	-	-	都市・地域交通戦略推進 事業(JR千代川駅地区)	自由通路(L=70m,W=2.5m,エ レベーター2基),シェルター	亀岡市						1,725	1.15	-
											小計						1,725		
											合計						1,725		